

- ・中央公民館 2/3,10,11,17,23,24
- ・地区公民館 2/2,3,9,10,11,16,17,23,24,25
- ・町立図書 2/3,10,11,17,24,25,27
- ・スポーツセンター 2/3,10,11,17,24

## 置戸町成人祭 ～それぞれの希望を胸に～

令和7年置戸町成人祭が、1月12日（日）に中央公民館で行われ20名の新成人が出席しました。

本町の成人祭の伝統であるキャンドルサービスから始まり、深川町長からの祝辞を受け、新成人代表の答辞、記念品授与などの内容で新成人も思い出に残る1日となりました。

成人祭の企画は、小山大空会長をはじめとする「はたちの集い実行委員会」のメンバーが、昨年10月から会議を重ね準備を進めてきました。



式典中の朗読では、今までの経験を糧にして、決して諦めずに困難を乗り越えていきたいという力強い決意や家族・友人への感謝の気持ちが語られました。

交流会では、「給食カレーを食べたい。」という希望があり、「夜カレー部」に協力を依頼し、仕込みから当日まで時間をかけてカレーを再現。思い出の給食カレーの味に感激の声が上がりました。

お忙しいなか、ご出席いただいたご来賓の皆さまをはじめ、運営にご協力いただいた置戸町青年団体連絡協議会（安達直也会長）の運営協力、交流会での夜カレー部の皆様のご協力をいただきました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

式典の様子は、下記動画サイトよりご覧いただけます。



動画サイト YouTube  
置戸町オフィシャル oketo  
「令和7年置戸町成人祭」

二次元コードが読み取れない場合、動画サイト YouTube にて検索してください！

検索 置戸町 成人祭

式典の様子を後日 YouTube にて配信いたします！

登録 ⇒ 「置戸町オフィシャル oketo」

## まちづくり青年・産業後継者国内研修

置戸町と訓子府町の青年7名が、まちづくりの先進地で研修を行い、自分たちがこれからの地域の担い手となるために学習することを目的として、石川県～新潟県方面に行ってきました！

★置戸町参加者：石井 拓弥（西町）・河野 由樹（雄勝）・大和谷 五輝（秋田）※敬称略

### 浅野太鼓楽器店（石川県）

創業400年以上の楽器店である浅野太鼓楽器店にに行ってきました。太鼓の音には内側の彫り方によって、残響が変化することを教えていただき、実際に頭を入れて声の反響で違いを体験してきました。



### 白老ハウス見学（富山県）

実際に使っている農家さんのところで(株)アシストジャパン立会いの下、見学してきました。飛散物による破損を除けば、耐久年数は10年程あること、農業用のほか、プールの日除け用、犬猫用ハウス等、様々な用途でも使われていることを学びました。

### 金沢太鼓同好会と交流（石川県）

レンタルスタジオにて、現地の青年団体「金沢和太鼓同好会」にワークショップを実施していただきました。太鼓のお話もしていただきました。その中で電子和太鼓のお話もあり、打撃音が大きくないため、家でも叩くことができるので、自宅で自主練習することもできることなど教えていただきました。

後日、交流会を行い、とても盛り上がり、親睦を深めることができました。

### 藤次郎見学（新潟県）

新潟県の燕三条にある刃物メーカーである藤次郎(株)を見学してきました。製造過程を教えただけで、実際に働いているところを見学してきました。お土産には鋼板に職人さんがその場で名前を彫り、キーホルダーとして、いただきました。



## 親子で学んだ脱炭素！パナソニック親子工作教室

1月18日（土）、親子工作教室「環境にやさしいランタンづくり」が脱炭素を推進する町の企画財政課とのタイアップで実現しました。

近年、ニュースや新聞で自然環境を守るために省エネやエコの必要性が問われていますが、置戸町でも二酸化炭素排出量を抑制する目標をたて、太陽光発電を取り入れたりするなど化石燃料に頼らない工夫も始まっていることを学びました。

また、パナソニック講師の竹内さんからは、太陽光発電はまだ太陽エネルギーのほんの一部しか利用できませんが、再生可能な夢のあるエネルギーであることを分かりやすく説明していただきました。

親子工作では、LEDと蓄電池のキットを使ったランタンづくりを体験。配線に苦労しながらも、全員の手作りの作品が完成し、子どもたちの満足そうな笑顔があらわれました。

親子で環境問題を考える貴重な一日となりました。



親子でつくったランタンを手にポーズ！

# スポーツトレーナー・健康教室 2月日程のお知らせ

※由利先生の指導時間

□印（毎週火曜日）

10:00～12:00

14:00～16:00

△印（毎週金曜日）

10:00～12:00

21日はお休みです

※田邊先生の指導時間

○印（毎週水曜日）

18:30～20:30

※有馬先生の指導時間（健康体操室）

☆印（毎週水曜日）

19:15～20:45

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休館日	4 □・☆	5 ○	6	7 △	8
9	10 休館日	11 休館日	12 ○	13	14 △	15
16	17 休館日	18 □・☆	19 ○	20	21	22
23	24 休館日	25 □・☆	26 ○	27	28 △	

## 第57回全町スキー大会参加者募集！

日 時：3月2日（日）

午前 9時00分 受付開始、 9時30分 開会式  
10時00分 競技開始、 12時00分 表彰式、閉会式

会 場：南ヶ丘スキー場

種 目：スキー大回転及びスノーボード大回転（2本の合計タイムを競うタイムトライアル）

○スキー大回転種目

- ・幼児組（緩斜面特設コース）
- ・小学校1、2年生組 男女別
- ・小学校3、4年生組 男女別
- ・小学校5、6年生組 男女別
- ・中学生組 男女別

- ・成年組（高校生以上～39才まで）
- ・壮年組（40才以上～59才まで）
- ・実年組（60才以上）
- ・一般女子組（高校生以上）

○スノーボード大回転種目

- ・男子組（年齢区分なし）

- ・女子組（年齢区分なし）

○その他

- ・スキー・スノーボード両方に出場することは可能ですが、運営の都合上両種目申し込みは小学校3年生以上とさせていただきます。
- ・参加料及び当日のリフト使用料は無料です。

申込締切：2月14日（金）までに、社会教育課（電話：52-3075）へご連絡ください。  
※スキー場の積雪状況等により中止となる場合があります、予めご了承ください。



## サッカー教室を実施します！！

スポーツセンターでサッカー教室を実施します。サッカーを通して楽しく体を動かしてみよう！男女問わず、気軽にお申込みください！

日 時：2月8日（土）13:30～15:00

会 場：ファミリースポーツセンター アリーナ

対 象：小学校1～6年生

講 師：銀河ジュニアFC2002 コーチ 武藤 草太 氏

参 加 費：90円（保険料）

持 ち 物：運動靴、タオル、飲み物、ジャージなど運動ができる服装

申込締切：2月6日（木）までに、社会教育課（電話：52-3075）へご連絡ください。





## 「写真製版」

昨年12月末をもって置戸町の地域新聞である『置戸タイムス』が休刊となり、1951年の創刊から73年の歴史に終止符を打ちました。今回はタイムスの印刷に関係する資料をご紹介します。

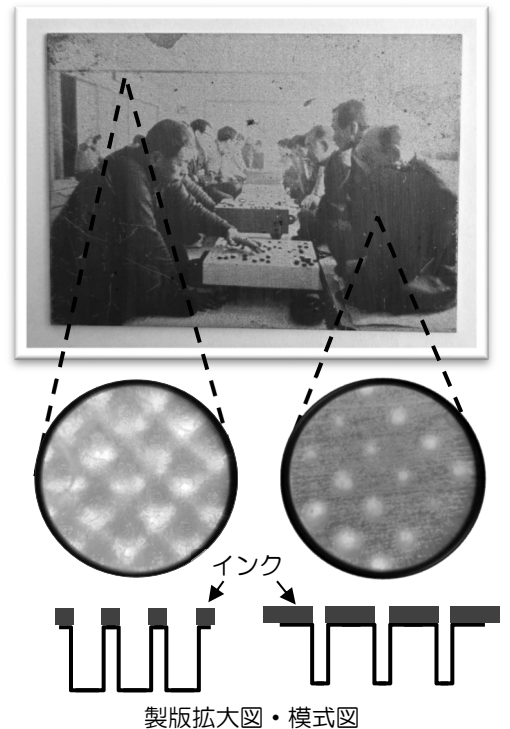
右の画像は写真製版と呼ばれるもので、活版印刷で新聞や書籍に写真を掲載するために作られます。銅や亜鉛の金属板に特殊な薬品を塗ることで表面にネガ（ポジ）フィルム of 画像を焼付け、インクを乗せる印刷の原版として使える形にします。

現在の出版物は基本的にパソコンひとつで文章や画像の配置（版組）が可能ですが、かつてはこのような写真製版やひらがな・漢字等のハンコ（活字）を紙面と同じ大きさの枠に一文字ずつ配置し、インクを着けて紙に押し付けることによってページが印刷される活版印刷が主流でした。資料の色の薄い部分と濃い部分を拡大してみると、表面に凹凸が出来ているのが確認できます。この凹凸によってインクの量が調整されるため写真のような複雑な図柄の印刷が可能となっているのです。置戸タイムスでは旭川市にある製版所に写真を送り製版を作ってもらっていましたが、より鮮明な印刷ができる技術設備（オフセット印刷）が普及したことで、昭和63年10月を最後に置戸タイムスの活版印刷は終了しています。

現在ではデジタル技術が進み、商業現場で活版印刷はほとんどみられません。それに伴い失われていく資料は、当時の技術や社会を後から見直す貴重な資料となっています。

◇お問い合わせ・寄贈のご連絡は置戸町中央公民館まで（TEL 52-3075）

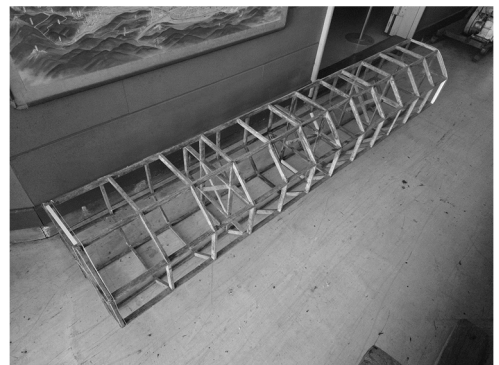
囲碁大会を写した写真製版



製版拡大図・模式図

## 新着資料 pick up!

右の資料は「コロ」と呼ばれる水田用具の一種で、横にして水田の上を転がして用いる。そうすると土に木枠の跡がつき、枠が交差する点を目印に苗を植えていく。農家による手作り品のため枠の間隔が資料によって異なり、右の資料の場合は20cm間隔で田植えを行っていたことが伺える。雄勝第一部落の住民で共同利用された。



## 開館情報

◎今年度の開館は終了いたしました。次回の開館は **5月3日(土)** の予定です。

郷土資料館では収蔵資料や昔の写真の一部を公開しています。ぜひご覧ください。

検索

置戸町デジタル郷土資料





## “特別開館”のお知らせ

2月23日（日）は祝日(天皇誕生日)ですが、特別開館いたします。

24・25日は休館となりますので、23日のご来館をお待ちしています。

## ☆新着図書情報

■えほん■ とっどこびと／このあな なんじゃ／まめまきはーらばら／ねこのケーキやさん／せかいいちのおおどろぼう／しずかなおきゃくさま／糸をつむいで 世界をつないで／このほしのこども

■児童書■ ドラえもんに学ぶ 偉人のことば／つめたいこおりどんなかたち？／なんきょくへいこう／日本の変な地形／10才までに覚えたい社会のしくみ／移動する民 ノマドの暮らし／だんだんできてくるダム・城・道路・遊園地／季節の行事としきたり／オバケーヌのうらない／かんたん♡かわいい ハンドメイドレシピ／ちいちゃんのおもちゃたち／おれはケッコンした／まさきの虎／あの空にとどけ

■一般書■ 日本の肉じゃが 世界の肉じゃが／江戸の町と暮らし／心と体を調律する月めぐり習慣／グレートウーマンに会いに行く／馬と土に生きる／大人の社会科見学 100 選／能登のムラは死なない／フィンランド 暮らしのレッスン／ロシアゲートの闇／非国民と呼ばれても／地方移住プロモーション／民泊の始め方／傷つきのところ学／北海道建築／力道山未亡人／そのギモン、カガクのチカラで答えます

■読み物■ 蔦屋重三郎の時代（吉川英治 他）／世界のすべて（畑野智美）／大陸を駆ける十字架（松沢直樹）／大観音の傾き（山野辺太郎）／森田繁子と腹八分（河崎秋子）／雪夢往来（木内昇）／シドニーの虹に誘われて（李琴峰）／飽きる美学（横尾忠則）／ぼくの文章読本（荒川洋治）／私のまんまで生きてきた。（平野レミ）／精霊を統べる者（P・ジェリ・クラーク）

蔵書検索・新刊検索  
はこちらから ➡



## ☆2月のやまびこ号 巡回日程表

6(木)	10:30 常楽園・緑清園 15:30 どんぐり	14(金)	14:00 勝山公民館 15:30 くるみの会
7(金)	11:00 福祉センター	21(金)	16:00 置戸高校
12(水)	10:30 秋田地区住民センター 14:30 拓殖住民センター 15:30 旧図書館前	26(水)	11:00 どんぐり 15:30 境野公民館

※やまびこ号に積んできてほしい本のある方は、図書館までご連絡ください。

※悪天候の際は、運転を見合わせる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 返却忘れの本はありませんか？

図書館では、返却期日の過ぎた本に2月下旬に督促状をお送りします。お手元に返し忘れの本がないか、ご確認ください。

行き違いで督促状が送付された方は、申し訳ありませんが図書館までお申し出ください。

## 2月1日（土）も上映します！

ドキュメンタリー映画

「疎開した40万冊の図書」

上映開始：10時15分（上映時間102分）

※1月31日と同様の内容です。

お見逃しの方、どうぞご来館ください。

2月の夜間開館は **2月21日（金）**

午後**8**時まで開館します



図書館開館20年&やまびこ号  
運行開始60年記念上映会

## 「なつかしのやまびこ号フィルム上映会」

日 時：2月21日（金）18：15～〔夜間開館中〕

2月22日（土）10：15～

会 場：図書館 集会室 ※申し込みは不要です。時間までにおいでください

## 「託児サービス」 当日でもOK！どうぞご利用ください

子育て中の保護者の図書館利用をお手伝いするため、本を選んだり、雑誌を眺めたりする間、保育士が“おはなしコーナー”で未就学のお子さんを無償でお預かりします。一緒に絵本を読んでもらうのもOKです。どうぞお気軽にご来館ください。

日 時：2月7日(金)・8日(土)、21日(金)・22日(土)

10：00 から正午までの、ご希望の時間帯

## 図書館開館20年記念

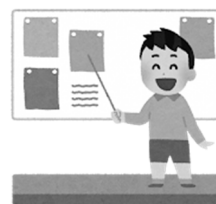
### 「第52回 子どもおはなし大会」を開催します！

今年度は、図書館開館20年記念事業として、小学生のほか、家族や大人の発表も予定されています。聴きごたえ満点の記念大会です。

みなさんが一生けんめい練習したお話を、ぜひ聴きに來てください。

日 時：2月15日（土）13時30分～

場 所：図書館 ロビー



## 「羊毛フェルト教室」～フェルト文鎮を作ろう!!

羊の毛を使った「フェルト」で簡単に作れるフェルト文鎮作りを行います。

1つ20分程度のやさしい作業で完成します。

どなたもどうぞお気軽にご参加ください。

日 時：3月1日（土）13時30分～15時

※ご都合のいい時間にご来館ください。

場 所：図書館 集会室 参加費：100円（材料費）

持ち物：タオル、中に入れたい石があれば

※詳しいことは、図書館（52-3202）まで

